





第 16 回

# 福井県統計年鑑

昭和 43 年

福 井 県



## は し が き

昭和43年福井県統計年鑑を刊行いたしました。

この統計年鑑は、明治35年創刊以来67年におよぶ長い歴史を有するものであり、本県の人口、産業、経済、社会、文化、教育、災害等、県勢の各分野にわたって基本的な統計資料を総合的かつ体系的に集録し、その推移と変化を明らかにしたものです。

最近統計に対する一般社会の関心と期待が高まり、益々重要視されてまいりましたが、本書が皆さんの座右にあつて、諸施策の計画・立案等の基礎資料として広く活用していただければ幸いに思います。

編集にあたっては、統計の継続的利用を考えて、従来の方針を踏み、内容の整備につとめました。が意に満たない点が多々あると思われまますので、皆様方の適切なお批判をいただき今後とも本書の改善充実をはかりたいと考えております。

終りに貴重な資料を提供していただきました各関係機関のご好意に対し厚くお礼申し上げます。

昭和45年4月

福井県企画部長 木村 甚左衛門



## 利用者のために

1. 統計資料は、昭和43年の歴年または会計年度を主として集録し、他の年または年度のものとは比較対象のため掲げてある。ただし昭和43年または年度において資料のないものは最近年次のものを掲げた。
2. 本書のうち  
年とあるのは歴年（1月～12月）を  
年度とあるのは会計年度（4月～翌年3月）を  
期日とあるのは調査日現在をそれぞれ示しております。
3. 統計表中合計数が内訳と合わないものがありますが、これは原則として単位未満を切捨てまたは、四捨五入をしたためです。
4. 統計表中の符号の用法は次のとおりです。  
「—」 該当事実なし  
「…」 資料なし、または不詳のもの  
「0」 掲載単位に満たないもの  
「X」 統計法に基づき発表に支障のあるもの
5. この年鑑に収録した統計資料について、さらに詳細な数字が必要なとき、または疑義のある場合には各表の脚注として記入してある資料提供機関または統計課に照会して下さい。





# 総目次

1.	土	地	.....	1						
2.	気	象	.....	18						
3.	人	口	.....	27						
4.	事	業	所	.....	42					
5.	農	業	.....	66						
6.	林	業	.....	89						
7.	水	産	業	.....	96					
8.	商	業	・	貿	易	.....	106			
9.	工	業	.....	128						
10.	電	気	・	ガ	ス	・	水	道	.....	160
11.	住	居	建	築	.....	168				
12.	交	通	通	信	.....	177				
13.	通	貨	金	融	.....	198				
14.	物	価	生	活	.....	206				
15.	労	働	.....	225						
16.	財	政	.....	236						
17.	県	民	所	得	.....	248				
18.	厚	生	.....	255						
19.	公	務	員	・	選	挙	.....	271		
20.	教	育	.....	274						
21.	文	化	・	宗	教	.....	312			
22.	観	光	.....	325						
23.	衛	生	.....	327						
24.	法	務	・	警	察	.....	334			
25.	災	害	・	事	故	.....	340			
	付	録	.....	359						

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions and activities. It emphasizes that proper record-keeping is essential for transparency and accountability, particularly in financial reporting and compliance with regulatory requirements. The text notes that incomplete or inconsistent records can lead to significant legal and financial consequences for the organization.

2. The second section focuses on the role of internal controls in preventing fraud and errors. It outlines various control mechanisms, such as segregation of duties, regular audits, and the implementation of robust policies. The document stresses that a strong internal control system is not only a defense against fraud but also a key factor in ensuring the reliability of financial data.

3. The third part of the document addresses the challenges of data security in the digital age. It highlights the need for organizations to invest in advanced cybersecurity measures to protect sensitive information from unauthorized access and data breaches. The text also discusses the importance of employee training and awareness in maintaining a secure digital environment.

4. The final section discusses the impact of external factors, such as market volatility and regulatory changes, on an organization's operations. It suggests that organizations should maintain a flexible and adaptive strategy to navigate these uncertainties effectively. The document concludes by emphasizing the importance of continuous monitoring and evaluation of all organizational processes to ensure long-term success and sustainability.

# 統計表目次

## 1 土 地

1. 沿 革	1
2. 位 置	1
3. 地 勢	2
4. 藩県の廃置分合	2
5. 町大字一覽表	3
6. 市町村の廃置分合史	11
7. 地目別土地面積	14
8. 主 要 河 川	15
9. 主 要 地 沼 湖	15
10. 主 要 島 し ょ	16
11. 主 要 山 岳	16
12. 温 泉	17

## 2 気 象

1. 気象台・測候所・観測所一覽	18
2. 霜雪の季節	18
3. 月別気象表	19
(1) 福 井	19
(2) 敦 賀	19
4. 気 温	20
(1) 平均気温(最高・最低の平均値)	20
(2) 日最高気温の平均値	20
(3) 日最低気温の平均値	20
5. 降 水 総 量	22
6. 日降水量の最大値	22
7. 天 気 日 数	24
(1) 快 晴 日 数	24
(2) 曇 天 日 数	24
(3) 降 水 日 数	26

## 3 人 口

1. 市町村数、人口および面積	27
2. 年令(5才階級)別人口	27
3. 市町村別面積、世帯数および人口	28
4. 市町村別、産業(大分類)別、男女別、 15才以上就業者数	30
5. 労働力状態別、男女別15才以上人口	32
6. 住民基本台帳人口月別男女別転出入者数	34

7. 従前の住所地別転出入者数および 転出先別転出者数	35
8. 年次別人口動態	36
9. 市町村別人口動態	38
10. 市郡別、死因(简单分類)別死亡者数	40

## 4 事 業 所

1. 産業中分類、経営組織別事業所数および 種類別従業者数	42
2. 産業中分類別、従業者規模別事業所数および 従業者数(民営)	54
3. 市町村別、産業大分類別事業所数および 従業者数	58
4. 市町村別、経営組織別事業所および 従業者数	60
5. 昭和43年福井県法人事業所経済統計調査表	62
(1) 資産・負債および資本	62
(2) 損 益	64

## 5 農 業

1. 農 家 戸 数	66
2. 農家人口と経営耕地面積	67
3. 市町村別家畜家きん飼養頭羽数	68
4. 農機具所有台数	70
5. 年次別米作付面積および収穫量	70
6. 年次別麦類作付面積および収穫量	71
7. 農作物の作付面積と収穫量	72
(1) 水 陸 稲	72
(2) 麦 類	73
(3) い も 類	73
(4) 雑 穀	73
(5) 豆 類	74
(6) 野 菜	75
(7) 果 樹	77
(8) 工 芸 作 物	78
(9) 飼 料 用 作 物	78
8. 昭和43年産米売渡申込数量および 政府買入数量	80
9. 昭和43年産米(玄米)市郡別検査成績	80

10. 昭和43年産米主要品種別検査数量および等級比率	82
11. 農産物(米)生産費	83
12. 牛乳生産量および消費量	83
13. 鶏卵生産量	84
14. 市郡別養蚕の状況	84
15. 茶栽培面積、製茶工場、生業および荒茶生産量	84
16. 市郡別農業協同組合の状況	85
17. 市郡別耕地事業の状況	86
18. 市郡別開拓事業の状況	87
19. 農家経済(一戸当り平均)	87
(1) 総括	87
(2) 家計費	88
20. 農地等転用実績	88
(1) 年次別、農地区別農地等転用面積	88
(2) 用途別農地転用件数および面積	88

## 6 林業

1. 市町村別林家数	89
2. 市町村別林家以外の林業事業体数	90
3. 市町村別林野面積	92
4. 市町村別造林面積	93
5. 市町村別森林伐採面積	94
6. 市町村別林産物生産量	95

## 7 水産業

1. 市郡別漁業経営体数	96
2. 市郡別漁船数	96
3. 経営体階層別漁業経営体数	97
4. 漁業世帯数、漁業就業者数および世帯員数	97
5. 規模別漁船隻数	97
6. 漁業種類別、魚種別漁獲数量	98
7. 漁業種類別、月別漁獲数量	100
8. 主要魚種別内水面漁業漁獲数量	102
9. 水産加工生産量	102

## 8 商業・貿易

1. 産業中分類別商店数、従業者数、商品販売額および商品手持額等(飲食店を除く)	106
2. 市町村別商店数、従業者数、商品販売額および商品手持額等(飲食店を除く)	108
3. 卸売業の市町村別商店数、従業者数、商品販売額および商品手持額等(飲食店を除く)	110

4. 小売業の市町村別商店数、従業者数、商品販売額および商品手持額等(飲食店を除く)	111
5. 各種商品小売業の市町村別商店数、従業者数、商品販売額および商品手持額等	112
6. 織物、衣服、身のまわり品小売業の市町村別商店数、従業者数、商品販売額および商品手持額等	113
7. 飲食料品小売業の市町村別商店数、従業者数、商品販売額および商品手持額等	114
8. 自転車、荷車小売業の市町村別商店数、従業者数、商品販売額および商品手持額等	115
9. 家具、建具、什器小売業の市町村別商店数、従業者数、商品販売額および商品手持額等	116
10. その他の小売業の市町村別商店数、従業者数、商品販売額および商品手持額等	117
11. 飲食店の市町村別商店数、従業者数および年間販売額	118
12. 飲食店の業種別商店数、従業者数および年間販売額	119
13. 繊維流通統計	120
(1) 糸卸売業者による流通高	120
(2) 織物卸売業者による流通高	120
14. 月別福井人網取引状況	122
15. 輸出実績	123
(1) 品目別輸出高	123
(2) 仕向地別輸出金額	124

## 9 工業

1. 昭和43年月別繊維工業生産状況	128
(1) 繊維および繊維製品総生産	128
(2) 絹、人絹織物	130
(3) 綿、スフ織物	132
(4) 麻織物	134
(5) メリヤス生地と製品	136
(6) 細巾織物、組ひも、編レース	138
(7) 縫製	138
(8) 織物染色整理(加工高)	140
(イ) 織物別	140
(ロ) 加工別	140
2. 鉱工業生産指数表	142
3. 昭和43年工業統計調査統計表	144
4. 産業中分類別、規模別事業所数、従業者数および製造品出荷額等	146
5. 産業中分類別工業統計調査統計表	148
(1) 従業者20人以上の事業所	148

(2) 従業者10～19人の事業所	154
(3) " 9人以下の事業所	156
6. 市町村別工業統計調査統計表	158

## 10 電気・ガス・水道

1. 発電所	160
2. 月別発電量および供給電力量	162
3. 用途別電灯、電力需要	162
(1) 電灯	162
(2) 電力	163
4. 月別使用電力量	162
5. 産業別、月別電力需要	164
6. ガスの生産、供給および施設	164
(1) 月別生産供給量	164
(2) 1日平均ガス供給量および施設	166
(3) ガス生産量内訳	166
7. 上水道の現況	166
8. 水道普及状況調	167

## 11 住居建築

1. 公営住宅の状況	168
2. 月別着工住宅の状況	170
3. 月別着工住宅新設利用状況	170
4. 月別、建築主別着工建築物	172
5. 月別、構造別着工建築物	172
6. 月別、用途別着工建築物	174
7. 住居の状態	174
(1) 住居の種類、住宅の所有関係別住居の状態	174
(2) 畳数別、世帯人員別住宅に住む普通世帯数	176

## 12 交通通信

1. 幹線道路の位置	177
2. 道路の延長および幅員	178
(1) 延長別	178
(2) 幅員別	178
(3) 実延長に対する改良率、舗装率	178
3. 橋梁の現況	179
4. 駅別国鉄貨客輸送状況(一日平均)	180
5. 地方鉄道保有車輛	181
6. 路線別地方鉄道輸送状況	182
7. 月別地方鉄道輸送状況	182
8. 年次別自動車輸送状況	184
(1) 営業用貨物自動車	184
(2) 一般乗用、乗合、貸切旅客自動車	185

9. 年度別車種別自動車台数	184
10. 市町村別車種別自動車台数	186
11. 福井空港利用状況	188
12. 電話施設数	188
13. 公衆用電話数	189
14. 取扱局別電報通数	189
15. 電報電話取扱局数	189
16. 取扱局別市外通話度数	190
17. 月別引受郵便物数	190
18. 郵便施設数	191
19. 敦賀港の施設	192
(1) 港域面積	192
(2) 水深	192
(3) 出入貨物品目別実績	192
(4) トン数階級別入港船舶数	193
(5) 外航船舶入港状況	193
20. 県内航路標識	194

## 13 通貨金融

1. 金融機関店舗数	198
2. 日本銀行券の県内受払状況	198
3. 金融機関別月末預金残高	199
4. 金融機関別月末貸出残高	199
5. 銀行預金貸出内訳	200
6. 業種別銀行貸出残高	200
7. 郵便貯金	201
8. 郵便為替	202
9. 国民金融公庫月末貸付状況	202
10. 手形交換状況	203
11. 信用保証協会業務状況	203
12. 生命保険事業状況	204
13. 財政資金受払状況	204
14. 郵便年金事業成績	205
15. 簡易生命保険事業成績	205

## 14 物価生活

1. 主要品目の小売価格表(福井市)	206
2. 全国物価指数	214
3. 消費者物価指数(福井市)	216
4. 福井市全世帯平均1カ月の消費支出	218
5. 福井市勤労世帯1カ月の収入・支出	220
6. 葉たばこ収納実績	224
7. たばこ売上実績	224
8. 酒類の小売量	224

## 15 労働

1. 月別平均現金給与	225
2. 月別平均実労働時間	226
3. 月別平均出勤日数	227
4. 月別推計常用労働者数	227
5. 産業別、組合員数、規模別労働組合および組合員数	228
6. 労働協約締結状況	230
7. 月別労働争議件数および参加人員	230
8. 月別職業安定所別職業紹介状況	232
(1) 一般労働者（新規学卒は除く）	232
(2) 日雇労働者	232
9. 産業別、規模別企業整備状況	234
10. 昭和44年3月新規学校卒業者の職業紹介状況	234
11. 月別失業保険取扱状況	235

## 16 財政

1. 県有財産	236
(1) 土地および建物	236
(2) 山林	236
(3) その他	237
2. 物品	238
3. 基金現在額	238
4. 県有家畜	238
5. 地方債現在高	239
6. 県一般会計歳入決算	239
7. 県一般会計歳出決算	240
8. 県特別会計歳入決算	240
9. 県特別会計歳出決算	241
10. 事務所別県税歳入決算	241
11. 税目別県税歳入決算	242
12. 地方譲与税歳入決算	243
13. 国税徴収状況	243
14. 市町村別歳入決算	244
15. 市町村別歳出決算	246

## 17 県民所得

1. 産業別県内純生産	248
2. 県民所得の分配	248
3. 県民総支出	249
4. 実質県民総支出	250
5. 基本勘定	251
(1) 県内総生産と総支出勘定	251
(2) 県民所得分配勘定	251

(3) 個人勘定	252
(4) 財政勘定	252
(5) 資本形成勘定	253
(6) 県外勘定	253
6. 関連指標	254
7. 県民所得の年次別および全国比較	254

## 18 厚生

1. 社会福祉施設	255
2. 児童福祉施設	255
3. 生活保護法による月別、扶助別被保護人員	256
4. 生活保護費月別支給状況	256
5. 被保護世帯の月別労働類型別被保護世帯数	256
6. 市町村別生活保護被保護世帯数および人員数	257
7. 身体障害者数	258
8. 教護院入所者数	258
9. 政府管掌健康保険	260
(1) 適用状況	260
(2) 保険料徴収状況	260
(3) 保険給付決定状況	260
10. 日雇労働者健康保険	261
(1) 適用状況	261
(2) 保険料徴収状況	261
(3) 保険料給付決定状況	261
11. 船員保険	262
(1) 適用状況	262
(2) 保険料徴収状況	262
(3) 保険給付決定状況	262
12. 厚生年金保険	263
(1) 適用状況	263
(2) 保険料徴収状況	263
13. 国民健康保険	264
(1) 事業実施状況	264
(2) 月別給付状況	264
14. 国民年金事業状況	266
(1) 拠出年金	266
(2) 福祉年金（年金支給状況）	266
15. 児童相談所取扱件数	268
(1) 経路（通告）別	268
(2) 世帯類型別、相談種別	268
(3) 処理別状況	268
(4) 施設収容状況	269
16. 共同募金	270
(1) 地域別募金状況	270
(2) 配分状況	270

## 19 公務員・選挙

1. 県職員数	271
2. 職種別、市町村職員数	272
3. 選挙人名簿登録者数	273

## 20 教 育

1. 県 総 括 表	274
2. 小 学 校	276
(1) 総 括	276
(2) 市郡別、学年別児童数	277
3. 中 学 校	278
(1) 総 括	278
(2) 市郡別、学年別生徒数	279
(3) 卒業後の状況	279
イ 進路別卒業生数	279
ロ 職業別、産業別就職者数	280
4. 高 等 学 校	280
(1) 学 校 数	280
(2) 学 科 別 生 徒 数	281
(3) 学 年 別 生 徒 数	281
(4) 教員数および職員数	281
(5) 卒業後の状況	282
イ 進路別卒業生数	282
ロ 全日制卒業生の学科別進路状況	282
ハ 職業別、産業別就職者数	283
(6) 通信教育の状況	284
イ 在 籍 者 等	284
ロ 科目別履修者および単位認定者	284
5. 特 殊 学 校	284
(1) 総 括	284
(2) 学年別幼児、児童生徒数	285
(3) 年齢別幼児、児童生徒数	285
6. 幼 稚 園	286
(1) 総 括	286
(2) 年齢別幼児数	286
(3) 就園率の年次別推移	286
7. 各 種 学 校	287
(1) 総 括	287
(2) 課程別生徒数および卒業生数	287
8. 不就学学齢児童生徒数および死亡者数	288
9. 私立学校の学校経費および収入	289
(1) 学 校 経 費	289
(2) 学 校 収 入	289
10. 大学・短期大学・高等専門学校および 国立小・中学校・幼稚園	290

11. 全学校および保健統計調査実施学校数	290
12. 幼児、児童、生徒の体位	291
(1) 年齢別計測検査の比較	291
(2) 計測検査の受検者数ならびに計測値の平均	293
(3) 計測検査の受検者数ならびに計測値の 平均(高等学校)	295
13. 幼児、児童、生徒の健康	296
(1) 一般検診による疾病異常被患者数(男子)	296
(2) 一般検診による疾病異常被患者数(女子)	298
(3) へき地校の一般検診による疾病異常被患 者数(再掲)	300
(4) 精密検診による疾病異常被患者数(男子)	302
(5) 精密検診による疾病異常被患者数(女子)	304
(6) 裸眼視力区分別該当者数(男子)	306
(7) 裸眼視力区分別該当者数(女子)	307
(8) 裸眼視力区分別該当者数(へき地学校 再掲)	308
14. 教員の健康状態	310
15. 教員の疾病異常による休職者および 長期欠勤者数	311

## 21 文化・宗教

1. 市町村別公民館状況	312
2. 図書館の利用状況	313
3. テレビ普及状況	314
4. 宗 教	315
(1) 仏 教 系	315
(2) キリスト教系	316
(3) 神道系、諸 派	316
5. 興業場および入場人員	316
6. 新聞配布部数	317
7. 文 化 財	317
(1) 国 指 定	317
(イ) 国 宝	317
(ロ) 重要文化財	317
(ハ) 史跡、名勝、天然記念物	320
(ニ) 特別天然記念物	321
(2) 県 指 定	321
(イ) 有形文化財	321
(ロ) 無形文化財	323
(ハ) 史跡、名勝、天然記念物	324

## 22 観 光

1. 観光地別入込状況	325
-------------	-----

2. 歴年観光客とその状況	326
3. 国際観光客数	326
4. 国籍別観光客数	326

## 23 衛 生

1. 市郡別医療施設数	327
2. 市郡別医療関係者数	327
3. 市郡別環境衛生関係施設数	328
4. 市郡別法定・指定伝染病患者数および死者数	328
5. 月別法定・指定伝染病患者数およびり患率	329
6. 月別届出伝染病・結核・食中毒患者数およびり患率	329
7. 年齢別法定・指定伝染病患者数	330
8. 月別性病患者発生数	330
9. 成人病血圧検診実施状況	331
10. 胃部集団検診結果表	332
11. 精神障害者在院状況	333
12. 妊産婦、乳幼児保健指導状況	333
13. 3才児健康診査状況	333

## 24 法 務・警 察

1. 登 記	334
2. 供託取扱件数	334
3. 市町村別戸籍、住民登録取扱件数	336
4. 海上犯罪検挙状況	337
5. 県警察本部職員数（定員）	337
6. 月別、罪種別刑法犯発生検挙状況	338
7. 刑法犯少年罪種別補導状況	340
8. <犯不良行為少年補導状況	340
9. 特別法令違反検挙状況	342
10. 風俗営業等取締法違反検挙状況	342
11. 月別暴力団犯罪検挙状況	343
12. 銃砲刀剣類所持取締法違反検挙状況	343
13. 搜索願出の家出人調	344

## 25 災 害・事 故

1. 交 通 事 故	346
(1) 月別発生状況	346
(2) 時間別発生状況	346
(3) 年齢別死傷者数	346
(4) 第一当事者、車種別の交通事故発生状況	347
(5) 用途別交通事故発生状況	347

(6) 事故原因別発生状況	348
2. 交通違反取締状況	349
3. 市町村別消防現有勢力	350
4. 月別火災損害状況	352
5. 市町村別火災発生件数および損害見積額	352
6. 過去5カ年の火災発生件数等比較数	354
7. 市郡別農作物被害状況	354
(1) 水 稲	354
(2) 陸 稲	355
(3) 麦 類	356
8. 月別労働者死傷災害発生状況	356

## 付 録

1. 産 業 分 類 表	359
2. 福井県 機 構 図	364
3. 福井県の歴代知事	366
4. 福井県の歴代議長副議長	367
5. 市 町 村 数	368
6. 組替調整した国勢調査人口	369
7. 度 量 衡 換 算 表	372
(1) メートル法基準	372
(2) ヤード、ポンド法基準	373
(3) 尺貫法基準	374



# 統計表

